

ヨコミゾコブゴミムシダマシをシイタケで採集

森 田 真 澄

ヨコミゾコブゴミムシダマシ *Usechus chujoi* KASZAB は原色日本甲虫図鑑(Ⅲ)1985年、保育社刊には「シイタケより見出された例がない」と記載されている。筆者は1990年4月10日、神崎郡神崎町粟賀にて本種をシイタケ原木および菌床シイタケ培地で数頭目撃し1頭を採集した。状況からシイタケ菌糸を食している可能性が高いと考えられる。また同所、ススキ葉上で1987年8月7日に1頭、1990年7月9日に1頭のクロオビツツハムシ *Physosmaragdina nigrifrons* (HOPE) を採集しているの
で併せて報告しておく。

猪名川町におけるツシمامツボシタママシの追加記録

森 和 夫

本誌 Vol. 20, No. 2 (1992) にて、猪名川町周辺のツシمامツボシタママシ *Chrysobothris samurai* Obenberger の採集記録を報告したが、三草山南腹(猪名川町側)においては、ムツボシタママシ *Chrysobothris succedanea* E. Saunders しか得ていなかった。

しかし、今回はこの南腹でもツシمامツボシタママシを採集することができたので追加報告する。

〈採集データ〉

○兵庫県川辺郡猪名川町三草山

○4-VII-1992.

alt. 420m付近：4♂, alt. 200m付近：1♂

前記の4♂は、クヌギの倒木の幹に次々と飛来したものを採集した。後記の1♂は、伐採されたクヌギの枯枝に止っていた。